



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月4日

上場会社名 扶桑化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4368 URL <http://www.fusokk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赤澤 良太
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 榎本 修三 TEL 03-3639-6311
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日 配当支払開始予定日 平成27年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	17,577	22.4	3,564	57.0	3,660	59.2	2,446	69.7
27年3月期第2四半期	14,359	0.3	2,270	58.8	2,299	59.2	1,441	74.0

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 2,162百万円 (8.9%) 27年3月期第2四半期 1,984百万円 (65.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	77.64	—
27年3月期第2四半期	45.75	—

(注) 当社は、平成26年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	39,819	32,427	81.4	1,029.15
27年3月期	38,959	30,580	78.5	970.51

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 32,422百万円 27年3月期 30,575百万円

(注) 当社は、平成26年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して「1株当たり純資産」を算定しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	40.00	—	10.00	—
28年3月期	—	10.00	—	—	—
28年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は、平成26年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行いました。平成27年3月期の中間配当金については、株式分割前を基準日としているため、分割前の配当額を記載しております。

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,500	10.2	6,450	18.9	6,500	17.7	4,300	24.6	136.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 簡便な会計処理および四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年3月期2Q	31,511,000株	27年3月期	31,511,000株
28年3月期2Q	6,955株	27年3月期	6,955株
28年3月期2Q	31,504,045株	27年3月期2Q	31,504,601株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 当社は、平成26年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して前連結会計年度実績を算定しています。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国およびアジア新興国においての景気鈍化はみられるものの、米国での個人消費の回復が継続し、設備投資等の内需拡大もあり、全体では緩やかな回復基調が続きました。日本経済は、期中の円安進行による輸入コストの上昇などがありましたが、企業収益の改善傾向が継続する中、個人消費も底堅く、緩やかな景気回復基調にあります。

このような状況のもと、当社グループは最適な経営資源の投下、在庫・生産体制の抜本的見直しによる経営体質の更なる強化、原料の安定的な確保及びコスト競争力の強化を進めるとともに、“FUSOブランド”のグローバル市場での確立を進めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は175億77百万円（前年同期比22.4%増、32億18百万円増）となりました。営業利益は35億64百万円（同57.0%増、12億94百万円増）、経常利益は36億60百万円（同59.2%増、13億60百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、24億46百万円（同69.7%増、10億4百万円増）となりました。

当社グループの報告セグメントの業績は、次のとおりです。

(ライフサイエンス事業)

ライフサイエンス事業全体の業績は、外部顧客に対する売上高が115億16百万円（前年同期比24.4%増、22億60百万円増）、営業利益は16億46百万円（同60.5%増、6億20百万円増）となりました。

前連結会計年度下期より事業承継した無水マレイン酸・フマル酸の販売寄与があったこと、また、主に飲料用途において、夏場の需要増と新製品への新規採用があり、果実酸全般の販売が増加しました。海外子会社財務諸表の円安効果等も影響し、売上高・営業利益ともに前年同期を上回りました。

(電子材料および機能性化学品事業)

電子材料および機能性化学品事業全体の業績は、外部顧客に対する売上高が60億61百万円（前年同期比18.8%増、9億57百万円増）、営業利益は23億89百万円（同47.0%増、7億64百万円増）となりました。

半導体プロセスの微細化の進展に伴った当社製品「超高純度コロイダルシリカ」の需要が旺盛であり、またナノパウダー等の半導体研磨分野以外向け製品の販売も堅調に推移しました。価格改定、一部商品の前倒し出荷があったことも寄与し、売上高・営業利益ともに前年同期を上回りました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ8億59百万円増加し、398億19百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加によるものです。

負債については、前連結会計年度末に比べ9億87百万円減少し、73億92百万円となりました。これは主に、短期借入金の減少および未払法人税等の減少によるものです。

純資産については、前連結会計年度末に比べ18億46百万円増加し、324億27百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年10月9日のプレスリリースで公表しました通期の連結業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。) および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得または売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得または売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,614,380	7,754,599
受取手形及び売掛金	9,300,469	9,062,875
商品及び製品	5,805,285	5,871,980
仕掛品	328,246	171,782
原材料及び貯蔵品	1,249,579	1,023,024
繰延税金資産	417,324	425,731
その他	621,967	675,149
貸倒引当金	△6,906	△6,441
流動資産合計	23,330,347	24,978,703
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,436,522	6,234,050
機械装置及び運搬具(純額)	3,196,145	2,897,962
土地	3,074,471	3,074,187
建設仮勘定	34,737	93,657
その他(純額)	583,167	512,759
有形固定資産合計	13,325,044	12,812,618
無形固定資産	521,172	418,664
投資その他の資産		
投資有価証券	997,936	768,241
長期前払費用	17,694	25,864
繰延税金資産	467,719	528,285
退職給付に係る資産	117,805	107,411
その他	333,102	330,331
貸倒引当金	△151,054	△150,684
投資その他の資産合計	1,783,204	1,609,449
固定資産合計	15,629,421	14,840,732
資産合計	38,959,768	39,819,436

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,940,903	2,139,741
短期借入金	786,000	-
未払金	1,031,612	899,031
未払法人税等	1,287,007	1,150,012
賞与引当金	387,697	436,290
役員賞与引当金	105,000	75,000
その他	628,796	422,806
流動負債合計	6,167,017	5,122,882
固定負債		
繰延税金負債	373,823	392,239
退職給付に係る負債	1,355,785	1,401,765
資産除去債務	9,417	9,417
その他	473,462	465,973
固定負債合計	2,212,489	2,269,396
負債合計	8,379,506	7,392,278
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,180,367	1,180,367
資本剰余金	1,667,042	1,667,042
利益剰余金	24,961,817	27,092,828
自己株式	△3,690	△3,690
株主資本合計	27,805,537	29,936,547
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	435,107	306,692
繰延ヘッジ損益	2,978	1,587
為替換算調整勘定	2,331,591	2,177,561
その他の包括利益累計額合計	2,769,677	2,485,841
非支配株主持分	5,046	4,768
純資産合計	30,580,262	32,427,157
負債純資産合計	38,959,768	39,819,436

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	14,359,112	17,577,515
売上原価	9,118,944	10,745,310
売上総利益	5,240,168	6,832,204
販売費及び一般管理費	2,969,885	3,267,742
営業利益	2,270,282	3,564,462
営業外収益		
受取利息	4,027	7,318
受取配当金	10,563	21,267
受取手数料	7,742	9,695
為替差益	—	40,543
その他	31,303	22,403
営業外収益合計	53,637	101,227
営業外費用		
支払利息	12,106	3,152
為替差損	9,540	—
その他	2,651	2,493
営業外費用合計	24,298	5,646
経常利益	2,299,621	3,660,043
特別利益		
固定資産売却益	1,158	5
投資有価証券売却益	—	104,598
特別利益合計	1,158	104,603
特別損失		
固定資産売却損	226	16
固定資産除却損	9,142	1,794
特別損失合計	9,369	1,811
税金等調整前四半期純利益	2,291,411	3,762,836
法人税、住民税及び事業税	844,228	1,305,895
法人税等調整額	5,462	10,767
法人税等合計	849,690	1,316,663
四半期純利益	1,441,720	2,446,172
非支配株主に帰属する四半期純利益	136	121
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,441,584	2,446,050

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	1,441,720	2,446,172
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,113	△128,414
繰延ヘッジ損益	△4,840	△1,391
為替換算調整勘定	517,939	△154,030
その他の包括利益合計	543,212	△283,836
四半期包括利益	1,984,933	2,162,335
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,984,796	2,162,214
非支配株主に係る四半期包括利益	136	121

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,291,411	3,762,836
減価償却費	951,170	791,150
のれん償却額	—	109,315
固定資産除却損	9,142	1,794
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△687	△461
賞与引当金の増減額(△は減少)	41,832	49,086
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△22,000	△30,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	32,124	56,401
受取利息及び受取配当金	△14,591	△28,585
支払利息	12,106	3,152
為替差損益(△は益)	30,358	6,914
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△104,598
固定資産売却損益(△は益)	△932	11
売上債権の増減額(△は増加)	429,775	204,184
たな卸資産の増減額(△は増加)	△175,058	282,653
仕入債務の増減額(△は減少)	255,185	207,672
未払金の増減額(△は減少)	△14,226	△35,719
その他	127,644	△239,928
小計	3,953,254	5,035,880
利息及び配当金の受取額	13,455	28,749
利息の支払額	△10,103	△2,380
法人税等の支払額	△586,295	△1,458,417
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,370,310	3,603,832
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△45,834	△89,899
定期預金の払戻による収入	310,800	88,141
有価証券の取得による支出	△233,100	△182,595
有価証券の売却による収入	—	182,595
有形固定資産の取得による支出	△1,068,750	△400,730
有形固定資産の売却による収入	2,726	985
無形固定資産の取得による支出	△13,484	△27,490
投資有価証券の取得による支出	△2,543	△2,821
投資有価証券の売却による収入	—	148,132
長期貸付金の回収による収入	270	270
その他	1,128	△16,801
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,048,788	△300,214
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△200,000
長期借入金の返済による支出	△802,950	△586,000
自己株式の取得による支出	△671	—
配当金の支払額	△126,432	△315,084
非支配株主への配当金の支払額	△400	△400
リース債務の返済による支出	△5,806	△7,488
財務活動によるキャッシュ・フロー	△936,260	△1,108,973
現金及び現金同等物に係る換算差額	101,113	△46,308
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,486,374	2,148,336
現金及び現金同等物の期首残高	3,242,357	5,521,982
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,728,731	7,670,318

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフサイエ ンス事業	電子材料およ び機能性化学 品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,255,683	5,103,429	14,359,112	—	14,359,112
セグメント間の内部売上高 又は振替高	31,947	107	32,054	△32,054	—
計	9,287,631	5,103,536	14,391,167	△32,054	14,359,112
セグメント利益	1,025,478	1,624,935	2,650,413	△380,131	2,270,282

(注) 1. セグメント利益の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用△383,511千円、その他3,380千円が含まれています。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフサイエ ンス事業	電子材料およ び機能性化学 品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,516,119	6,061,395	17,577,515	—	17,577,515
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,518	—	6,518	△6,518	—
計	11,522,638	6,061,395	17,584,033	△6,518	17,577,515
セグメント利益	1,646,215	2,389,169	4,035,385	△470,923	3,564,462

(注) 1. セグメント利益の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用△476,657千円、その他5,734千円が含まれています。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。